



田林 明先生近影

田林 明先生略歴・著作目録

略 歴

1948年5月9日	富山県魚津市に生まれる
1967年3月	富山県立富山中部高等学校卒業
1967年4月	東京教育大学理学部地学科地理学専攻入学
1971年3月	同上卒業
1971年4月	東京教育大学大学院理学研究科修士課程地理学専攻入学
1973年3月	同上修了
1973年4月	東京教育大学大学院理学研究科博士課程地理学専攻入学
1975年4月	同上退学
1975年5月	東京教育大学理学部助手
1977年4月	筑波大学地球科学系助手
1980年6月	筑波大学地球科学系講師
1988年4月	筑波大学地球科学系助教授
1997年3月	筑波大学地球科学系教授
2004年4月	国立大学法人筑波大学大学院生命環境科学研究科教授
2011年10月	国立大学法人筑波大学生命環境系教授
	現在に至る
2000年4月	筑波大学大学院地球科学研究科長（任期期間2002年3月まで）
2001年4月	筑波大学大学院生命環境科学研究科地球環境科学専攻長 （任期期間2004年3月まで）
2005年4月	筑波大学地球科学系長（任期期間2007年3月まで）
2010年4月	筑波大学生命環境学群長（任期期間2012年3月まで）

現在まで勤めた非常勤講師

茨城大学教育学部

お茶の水女子大学文教育学部・大学院人間文化研究科

金沢大学教育学部

京都大学文学部・大学院文学研究科

聖徳大学児童学部

東京大学大学院総合文化研究科

東北大学理学部・大学院理学研究科

獨協大学経済学部
富山大学教育学部
名古屋大学文学部
日本大学文理学部・大学院理工学研究科
北海道大学文学部
流通経済大学経済学部
立教大学文学部

著作目録

1. 著書・訳書・編著

- 1) 『E. アイザック著 栽培植物と家畜の起源』(共訳;山本正三・田林 明・桜井明久). 1985年, 大明堂, 172頁.
- 2) 『日本の農村空間－変貌する日本農村の地域構造－』(共編著; 山本正三・北林吉弘・田林 明). 1987年, 古今書院, 423頁.
- 3) 『農業水利の空間構造』(単著). 1990年, 大明堂, 239頁.
- 4) 『扇状地農村の変容と地域構造－富山県黒部川扇状地農村に関する地理学的研究－』(単著). 1991年, 古今書院, 286頁.
- 5) 『文化地理学入門』(共著;高橋伸夫・田林 明・小野寺 淳・中川 正). 1995年, 東洋書林, 222頁.
- 6) 『R. ドイル編 アメリカ合衆国テーマ別地図』(共監訳; 高橋伸夫・田林 明). 1995年, 東洋書林, 253頁.
- 7) *Geographical Perspectives on Sustainable Rural Systems-Proceedings of the Tsukuba International Conference on the Sustainability of Rural Systems-* (共編著; Sasaki, H., Saito, I., Tabayashi, A. and Morimoto, T.). 1996年, Kaisei Publication, 514頁.
- 8) 『A. C. アンドリュース・J. W. フォンセカ編 現代アメリカ社会地図』(共監訳;高橋伸夫・菅野峰明・田林 明). 1997年, 東洋書林, 306頁.
- 9) 『持続的農村システムの地域的条件』(共著;田林 明・菊地俊夫). 2000年, 農林統計協会, 514頁.
- 10) 『自然環境と文化』(共著;山本正三・内山幸久・犬井 正・田林 明・菊地俊夫・山本 充). 2001年, 大明堂, 248頁.
- 11) 『北陸地方における農業の構造変容』(単著). 2003年, 農林統計協会, 417頁.
- 12) 『日本の地誌2 日本総論Ⅱ(人文・社会編)』(共編著;山本正三・谷内 達・菅野峰明・田林 明・奥野隆史). 2006年, 朝倉書店, 576頁.
- 13) 『日本の地誌7 中部圏』(共編著;藤田佳久・田林 明). 2007年, 朝倉書店, 672頁.
- 14) 『日本農業の維持システム』(共編著;田林 明・菊地俊夫・松井圭介). 2009年, 農林統計出版, 484頁.
- 15) 『小農複合経営の地域的展開』(共編著;山本正三・田林 明・菊地俊夫). 2012年, 二宮書店, 399頁.
- 16) 『商品化する日本の農村空間』(単編著). 2013年, 農林統計出版, 397頁.

2. 学術論文

- 1) 黒部川扇状地における水文環境 (共著; 田口雄作・田中 正・鈴木裕一・田瀬則雄・島野安雄・田林 明・榎根 勇・山本荘毅). 1970年, *ハイドロロジー*, **2・3**, 46-49.
- 2) 白浜の漁業の変化 (単著), 1972年, *地理学調査報告* (東京教育大学人文地理学研究室), **2**, 8-15.
- 3) 黒部川扇状地における農業水利の変化 (単著). 1973年, *富山県経済月報*, **149**, 19-30.
- 4) 黒部川扇状地における農業水利の空間構成 (単著). 1974年, *地理学評論*, **47**, 85-101.
- 5) 南伊豆における沿岸集落の変貌 (共著; 尾留川正平・山本正三・高橋伸夫・石井英也・田林 明・桜井明久). 1974年, *地学雑誌*, **83**, 205-231.
- 6) 黒部川扇状地におけるほ場整備事業の進展と農村景観 (単著). 1975年, *富山県経済月報*, **170**, 10-18.
- 7) 北陸地方の農村地域区分試案 (共著; 山本正三・北林吉弘・田林 明). 1975年, *富山県経済月報*, **176**, 9-17.
- 8) 黒部川扇状地における農村の変貌 (共著; 山本正三・田林 明). 1975年, *人文地理*, **27**, 611-637.
- 9) 観光地化に伴う沿岸集落の変貌—南伊豆, 石廊崎の事例— (単著). 1976年, *経済地理学年報*, **22**, 1-19.
- 10) 北陸地方における農村空間の区分に関する一つの試み (共著; 山本正三・北林吉弘・田林 明). 1976年, *地理学評論*, **49**, 361-379.
- 11) 高田平野における農業水利の変化 (単著). 1977年, *新潟県社会科学研究紀要*, **12**, 45-58.
- 12) 東京西郊における土地利用パターン—メッシュ法による分析— (共著; 山本正三・小林浩二・田林 明・桜井明久). 1977年, *人文地理学研究*, **1**, 155-171.
- 13) 黒部川扇状地における土地改良事業と灌漑 (単著). 1977年, *黒部川扇状地*, **1**, 18-26.
- 14) 手取川扇状地の灌漑 (単著). 1978年, *人文地理学研究*, **2**, 109-130.
- 15) 南伊豆における漁業の変遷 (共著; 田林 明・上野健一・矢ヶ崎典隆). 1978年, *人文地理学研究*, **2**, 131-156.
- 16) The modernization of irrigation systems on the Tedoru alluvial fan, Ishikawa prefecture (単著). 1978年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **4**, 50-52.
- 17) 日本における農業生産性の地域的変動—1960~1975年— (共著; 山本正三・田林 明・奥井正俊・市南文一). 1979年, *人文地理学研究*, **3**, 101-147.
- 18) 霞ヶ浦における養殖漁業の発展—玉造町手賀新田の例— (共著; 山本正三・田林 明・市南文一). 1979年, *霞ヶ浦地域研究報告*, **1**, 55-92.
- 19) 黒部川扇状地における屋敷森の分布とその変化 (共著; 田林 明・佐々木史郎). 1979年, *黒部川扇状地*, **3**, 28-36.
- 20) 北海道における農村空間区分 (共著; 山本正三・田林 明). 1980年, *人文地理学研究*, **4**, 97-113.
- 21) 霞ヶ浦沿岸地域における蓮根栽培 (共著; 山本正三・田林 明・菊地俊夫). 1980年, *霞ヶ浦地域研究報告*, **2**, 1-15.
- 22) Regional changes in Japanese agriculture from 1960 to 1975 (共著; Yamamoto, S., Tabayashi, A., Ichiminami, F. and Okui, M.). 1981年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of*

Tsukuba, Section A, **2**, 1-14.

- 23) カナダ, 南オンタリオにおける農業経営類型 (単著). 1981年, 人文地理学研究, **5**, 17-50.
- 24) 中央高地における集落発展の一類型 - 長野県菅平高原の例 - (共著: 山本正三・石井英也・田林 明・手塚 章). 1981年, 人文地理学研究, **5**, 79-138.
- 25) 出島村における養蚕業の変遷 (共著: 田林 明・菊地俊夫). 1981年, 霞ヶ浦地域研究報告, **3**, 89-108.
- 26) 黒部川扇状地の農業地域区分 (単著). 1981年, 黒部川扇状地, **5**, 81-97.
- 27) 北陸地方における農業水利の空間構造 (単著). 1981年, 地理学評論, **54**, 295-316.
- 28) 霞ヶ浦湖岸地域における養蚕経営の性格 (共著: 田林 明・菊地俊夫). 1981年, 地域研究, **22**(2), 11-28.
- 29) カナダ, 南オンタリオの農業地域区分, 1951-1971 (単著). 1982年, 東北地理, **34**, 7-18.
- 30) Agricultural regions of Southern Ontario from 1951 to 1971 (単著). 1982年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba, Section A*, **3**, 1-18.
- 31) 北陸地方における農業水利の空間構造の形成過程 (単著). 1982年, 人文地理学研究, **6**, 1-28.
- 32) 九州における高冷地の土地利用と集落の発展 - 久重山北麓飯田高原の場合 - (共著: 山本正三・田林 明・山下清海). 1982年, 人文地理学研究, **6**, 65-116.
- 33) 出島村下大津地区における水稻作業の変遷 (共著: 金 建錫・田林 明). 1982年, 霞ヶ浦地域研究報告, **4**, 83-91.
- 34) 黒部川扇状地における農業地域の変化 (単著). 1982年, 黒部川扇状地, **6**, 30-38.
- 35) Silk-raising farmers in the Kasumigaura region (共著: Tabayashi, A. and Kikuchi, T.). 1982年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **8**, 19-24.
- 36) プナ帯における稲作の発展 (単著). 1983年, 人文地理学研究, **7**, 233-256.
- 37) 東村における稲作農村の変容 - 曲淵地区の事例 - (単著), 1983年, 地域調査報告, **5**, 75-87.
- 38) 黒部川扇状地における自立経営の諸類型 (単著). 1983年, 黒部川扇状地, **7**, 40-49.
- 39) Changing rural regions in the Kurobe alluvial fan (共著: Tabayashi, A. and Ito, S.). 1983年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **9**, 26-31.
- 40) カナダにおけるタバコ栽培地域の景観と農業経営 (単著). 1983年, 地域研究, **24**(2), 34-49.
- 41) 黒部川扇状地における農村変化の空間パターン (共著: 田林 明・伊藤 悟). 1984年, 富山県地学地理学研究論集, **8**, 104-112.
- 42) 北陸地方における稲作の地域差 (単著). 1984年, 人文地理学研究, **8**, 235-263.
- 43) 鉾田町における農業の展開 (共著: 田林 明・菊地俊夫・金 建錫・尾藤章雄). 1984年, 地域調査報告, **6**, 1-23.
- 44) 低成長期における黒部川扇状地農村の動向 - 入善町浦山新地区の事例 - (単著). 1984年, 黒部川扇状地, **9**, 71-89.
- 45) 経済の低成長期における黒部川扇状地農村の変容と地域差 (共著: 田林 明・伊藤 悟). 1985年, 人文地理学研究, **9**, 181-206.
- 46) 鉾田町徳宿地区における園芸農業地域の形成と条件 (共著: 山本正三・平岡マリオ・田林 明・尾藤章雄・金 建錫・季 増民). 1985年, 地域調査報告, **7**, 111-132.
- 47) Development of rice cultivation in the northeastern part of Japan (単著). 1985年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **11**, 10-14.

- 48) カナダ, 南オンタリオの農業地域区分に関する研究動向 (単著). 1986年, 人文地理学研究, **10**, 151-187.
- 49) 波崎町舎利地区の生活形態とその変容 (共著; 田林 明・川口 洋・丸山浩明・洪 顕哲・篠原秀一). 1986年, 地域調査報告, **8**, 95-121.
- 50) Changing agricultural regions of Southern Ontario (単著). 1986年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **12**, 8-14.
- 51) 日本における灌漑システムの地域差 (単著). 1987年, 人文地理学研究, **11**, 115-137.
- 52) 日本の農村空間区分 (共著; 山本正三・田林 明). 1987年, 人文地理学研究, **11**, 197-225.
- 53) 農家の就業構造からみた砺波平野と日本の農村 (単著). 1987年, 砺波散村地域研究所研究紀要, **4**, 8-19.
- 54) 黒部川扇状地におけるコミュニケーション行動 (単著). 1987年, 黒部川扇状地, **12**, 14-20.
- 55) Irrigation systems in Japan (単著). 1987年, *Geographical Review of Japan*, **60B**, 41-65.
- 56) Recent trends of part-time farming in Japan (単著). 1987年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **13**, 25-29.
- 57) 黒部川扇状地における農村のコミュニケーションと公民館 (単著). 1988年, 人文地理学研究, **12**, 87-112.
- 58) 入善町芦崎における生活組織と生活行動 (共著; 田林 明・須山 聡). 1988年, 黒部川扇状地, **13**, 41-61.
- 59) 茨城県波崎町における生活形態の変容 (共著; 山本正三・高橋伸夫・石井英也・田林 明・宮崎 清). 1988年, 地域調査報告, **10**, 1-8.
- 60) 茨城県波崎町における園芸農業の発展と地域分化 (共著; 田林 明・菊地俊夫・丸山浩明・安 在鶴). 1988年, 地域調査報告, **10**, 181-217.
- 61) カナダの果樹地域における土地利用と農業経営の変化 (単著). 1988年, カナダ研究年報, **8**, 11-26.
- 62) The structure of rural space in Japan – The impact of urbanization and off-farm employment on the transformation of Japan's rural landscape and economy – (共著; Yamamoto, S. and Tabayashi, A.). 1989年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba, Section A*, **10**, 1-21.
- 63) 近年におけるカナダ農業地域の変容 – 南オンタリオを中心に – (単著). 1989年, 地学雑誌, **98**, 49-72.
- 64) 北陸地方の扇状地における灌漑水利の地域差とその条件 (単著). 1990年, 地域研究, **30**(2), 23-36.
- 65) 黒部川扇状地の農業・農村に関する研究の動向と課題 (単著). 1990年, 人文地理学研究, **14**, 81-105.
- 66) 茨城県石下町本豊田地区における生活形態の変容 (共著; 山本正三・田林 明・小田宏信・林 秀司・原田洋一郎・吉村忠晴・上木原静江). 1990年, 地域調査報告, **12**, 129-185.
- 67) 黒部川扇状地における稲作の地位と特徴 (単著). 1990年, 黒部川扇状地, **15**, 9-20.
- 68) カナダ農業の地域差 – 1986年農業センサスの分析を中心に – (単著). 1991年, 人文地理学研究, **15**, 63-85.
- 69) 黒部川扇状地の地域構造 (単著). 1991年, 黒部川扇状地, **16**, 95-116.
- 70) つくば市における湖沼灌漑の発達と灌漑システムの統合化 (単著). 1992年, 地域調査報告, **14**,

65-74.

- 71) つくば市島名地区における集落の変貌 (共著; 田林 明・林 秀司・川崎俊郎・中嶋則男). 1992年, 地域調査報告, **14**, 115-136.
- 72) 農村地域における生活空間の構造とその変化－茨城県協和町における消費者買物行動の事例－ (共著; 松村公明・田林 明・石井英也). 1992年, 人文地理学研究, **16**, 33-57.
- 73) 扇状地の土地と土地利用 (単著). 1992年, 黒部川扇状地, **17**, 77-88.
- 74) カナダにおける酪農地域の存立条件－南オンタリオを中心として－ (単著). 1992年, カナダ研究年報, **12**, 54-73.
- 75) Changing rural regions in Japan during the period of rapid economic growth (1960-1970) – A case study of Urayamashin on the Kurobe alluvial fan – (単著). 1992年, *Annual Report of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba*, **18**, 5-15.
- 76) Temporal and spatial analysis of agricultural land use on alluvial fans in central Japan (共著; Tabayashi, T. and Nakagawa, T.). 1993年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba, Section A*, **14**, 31-48.
- 77) 茨城県協和町における施設園芸の発達－首都圏外縁農村地域の一事例－ (単著). 1993年, 人文地理学研究, **17**, 1-31.
- 78) 入善町古黒部地区の生活組織 (単著). 1993年, 黒部川扇状地, **18**, 121-133.
- 79) 黒部川扇状地における村落の地理学的調査 (単著). 1994年, 黒部川扇状地, **19**, 64-74.
- 80) 黒部川扇状地における持続的農村の生活組織 (単著). 1994年, 人文地理学研究, **18**, 243-273.
- 81) 茨城県八郷町真家地区における生活形態の変容 (共著; 田林 明・林 秀司・吉村忠晴・中村康子・松井圭介・三木一彦). 1994年, 地域調査報告, **16**, 71-102.
- 82) 黒部川扇状地におけるチューリップ球根栽培の分布変化 (単著). 1994年, 地理学評論, **67A**, 437-460.
- 83) カナダ, 南オンタリオにおける農業の持続的性格 (単著). 1995年, 人文地理学研究, **19**, 97-134.
- 84) 黒部川扇状地におけるチューリップ球根栽培の変化－分布図の分析を中心に－ (単著). 1995年, 黒部川扇状地, **20**, 85-97.
- 85) 農業的土地基盤の整備と農村の持続的性格－富山県黒部川扇状地の農村－ (単著). 1996年, 人文地理学研究, **20**, 103-121.
- 86) カナダ, 南オンタリオにおける酪農の持続性 (単著). 1996年, 富山県地学地理学研究論集, **11**, 16-24.
- 87) 結城市大木地区における地縁組織の変容 (共著; 田林 明・若本啓子・中村康子・船杉力修・富田直伸・久保京子). 1996年, 地域調査報告, **18**, 67-89.
- 88) 入善町古黒部地区の総合計画 (単著). 1996年, 黒部川扇状地, **21**, 133-141.
- 89) 農村の持続的性格とその条件 (単著). 1997年, 黒部川扇状地, **22**, 1-7.
- 90) Transformation of Japan's rural landscape and economy: The case of a rice growing village in central Japan (単著). 1997年, *The Geographical Bulletin*, **39**, 98-112.
- 91) 北海道日高地方における軽種馬生産地域の構造 (単著). 1998年, 人文地理学研究, **22**, 79-98.
- 92) 常陸太田市における郊外農村の存立基盤 (共著; 田林 明・李 鎔一・武田涼一・横山 智・国澤恒久・岡本友志・斎藤實信・松井圭介). 1998年, 地域調査報告, **20**, 115-163.
- 93) 黒部川扇状地における女性農業就業者に関する統計的分析 (共著; 田林 明・国澤恒久). 1998年,

- 黒部川扇状地, **23**, 35-43.
- 94) Race horse breeding in Hokkaido and the sustainability of rural communities-An analysis of the Hidaka region (単著). 1998年, *Sustaining Rural Systems in the Context of Global Change: Proceedings of the Joint Conference of the IGU Commission for the Sustainability of Rural Systems and Land Use/Cover Change Study Group*, University of New England, Armidale, 132-138.
- 95) Sustainable rural systems in the fruit growing region of Kofu Basin (共著 ; Kikuchi, T. and Tabayashi, A.). 1998年, *Sustaining Rural Systems in the Context of Global Change: Proceedings of the Joint Conference of the IGU Commission for the Sustainability of Rural Systems and Land Use/Cover Change Study Group*, University of New England, Armidale, 151-160.
- 96) Structure et dynamisme d'un quartier dans le centre-ville de Tokyo (共著 ; Tezuka, A., Takahashi, N., Tabayashi, A. et Ugawa, K.). 1998年, *Annales de Géographie*, **110**, 410-430.
- 97) 黒部川扇状地における農業労働力の時間的・空間的変動 (単著). 1999年, *人文地理学研究*, **23**, 19-37.
- 98) Sustainability of farm settlements in Japan after the economic miracle: A case study of Onoji hamlet in Yamanashi prefecture (共著 ; Tabayashi, A., Kikuchi, T. and Waldichuk, T.). 2000年, Bowles, P. and Woods, L.T. eds., *Japan after the Economic Miracle: In Search of New Directions*. Kluwer Academic Publishers, Dordrecht, 127-144.
- 99) Farm women in the rural-urban fringe of the Tokyo metropolitan area-The case of Moriyamachi, Ibaraki prefecture- (単著). 2000年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba, Section A*, **21**, 89-106.
- 100) 持続的農村形成におけるコミュニティの役割 - 富山県黒部川扇状地農村の事例 - (単著). 2000年, *人文地理学研究*, **24**, 29-54.
- 101) ひたちなか市那珂湊における漁業空間の構造 (共著 ; 佐藤大祐・中村昭史・山下亜紀郎・田林 明・日野敬仁・脇田政人・飯島容平). 2000年, *域調査報告*, **22**, 171-206.
- 102) 入善町浦山新地区におけるコミュニティ活動と農村の持続性 (単著). 2000年, 黒部川扇状地, **25**, 50-58.
- 103) 日本における農業地理学研究の最近の動向 (共著 ; 田林 明・藤永 豪). 2000年, *地域研究*, **41** (1), 12-34.
- 104) 涇恵渠・洛恵渠における農業水利システムの特徴 - 日本の農業水利システムとの比較に基づく - (単著). 2000年, *アジア遊学*, **20**, 61-73.
- 105) The role of community activities in sustaining rural societies in Japan. Pierce, J.T., Prager, S.D. and Smith, R.A. eds., *Reshaping of Rural Ecologies, Economies and Communities* (単著). 2000年, *Conference Proceedings, Commission on the Sustainability of Rural Systems, International Geographical Union*. Simon Fraser University, Burnaby, 173-181.
- 106) The role of community activities and residential co-operation in sustaining rural areas: A comparative study of three hamlets on the Kurobe alluvial fan in central Japan (共著 ; Tabayashi, A. and Waldichuk, T.) . 2001年, Kim, K., Bowler, I. and Bryant, C. eds., *Developing Sustainable Rural Systems*. Pusan National University Press, Pusan, 455-468.
- 107) カナダ, 南オンタリオにおける混合農業の変容 - G農場の20年 - (単著). 2001年, *人文地理学研究*, **25**, 37-60.

- 108) 水戸市における近郊農村の地域性－中河内地区を事例として－（共著；大島規江・黒崎郁子・村沢 修・清水克志・井口 梓・田林 明・トム・ワルデチュク）. 2002年, 地域調査報告, **24**, 153-186.
- 109) 北陸地方における農業の性格（共著；田林 明・藤永 豪）. 2002年, 人文地理学研究, **26**, 1-23.
- 110) The spatial structure of the fishery in Nakaminato, Ibaraki prefecture（共著；Sato, D., Nakamura, A., Yamashita, A., Tabayashi, A. and Waldichuk, T.）. 2002年, *Science Reports of the Institute of Geoscience, University of Tsukuba, Section A*, **25**, 41-73.
- 111) Changes in the distribution of Tulip bulb cultivation in the Kurobe alluvial fan（単著）. 2002年, *Geographical Review of Japan*, **75**, 280-303.
- 112) 胆沢扇状地における農業の存続形態（共著；田林 明・藤永 豪・中村昭史）. 2003年, 地学雑誌, **112**, 50-72.
- 113) 黒部川扇状地における稲作農村の変容－入善町浦山新地区の40年－（単著）. 2003年, 人文地理学研究, **27**, 203-248.
- 114) Foundations of sustainable rural communities in Japan（単著）. 2003年, Laurens, L. and Bryant, C, eds., *The Sustainability of Rural Systems-A Social and Cultural Construction-, Proceedings of the Colloquium of the Commission on the Sustainability of Rural Systems of the International Geographical Union*. Rambouillet, 531-545.
- 115) 黒部川扇状地における水稲作の変遷（単著）. 2003年, 黒部川扇状地, **28**, 63-75.
- 116) 首都圏における集約的野菜栽培農村の性格－茨城県総和町古内集落の事例－（共著；渡邊敬逸・井口 梓・淡野寧彦・田邊千尋・林 琢也・田林 明・トム・ワルデチュク）. 2004年, 地域調査報告, **26**, 1-40.
- 117) Sustaining agricultural activities on the Isawa alluvial fan, northern Japan（共著；Tabayashi, A., Fujinaga, G. and Nakamura, A.）. 2004年, Bicalho, A.M.S.M. and Hoefle, S.W. eds., *The Regional Dimension and Contemporary Challenges to Rural Sustainability*. Universidade Federal do Rio De Janeiro, Rio de Janeiro. 161-173.
- 118) 兼業化から脱農化へ－黒部川扇状地の40年－（単著）. 2004年, 黒部川扇状地, **29**, 18-35.
- 119) カナダにおける農業・農村の変容と農村地理学（単著）. 2005年, 人文地理学研究, **29**, 71-84.
- 120) 日本農業の変化と農業の担い手の可能性（共著；田林 明・井口 梓）. 2005年, 人文地理学研究, **29**, 85-134.
- 121) 日本農業の時間的・空間的変動（単著）. 2005年, 富山県地学地理学研究論文集, **12**, 134-143.
- 122) Sustainability of villages involved in vegetable growing in the Tokyo metropolitan area: A case study from the western part of Ibaraki prefecture on the Kanto Plain of central Japan（共著；Tabayashi, A., Waldichuk, T., Watanabe, H., Iguchi, A., Tanno, Y., Tanabe, C. and Hayashi, T.）. 2005年, Mather, A. S. ed. *Land use and Rural Sustainability: Proceedings of Conference on Land Use and Rural Sustainability*. Commission on the Sustainability of Rural Systems, International Geographical Union, Aberdeen, 102-108.
- 123) カナダの地域性（単著）. 2006年, 人文地理学研究, **30**, 41-68.
- 124) 九十九里浜における観光の地域特性－白子町中里地区のテニス民宿を事例に－（共著；井口 梓・小島大輔・中村裕子・星 政臣・金 玉実・渡邊敬逸・田林 明・トム・ワルデチュク）. 2006年, 地域研究年報, **28**, 127-166.

- 125) 千葉県九十九里町における水産業の展開 (共著; 渡邊敬逸・飯島 崇・小原慎平・新 智信・田林 明). 2006年, 地域研究年報, **28**, 199-221.
- 126) 北陸地方における産業の地域性 (共著; 田林 明・林 琢也). 2007年, 人文地理学研究, **31**, 1-38.
- 127) 日本農業の構造変容と地域農業の担い手 (単著). 2007年, 経済地理学年報, **52**, 3-25.
- 128) Promoting sustainable agriculture and rural development (単著). 2007年, Himiyama, Y. ed. *Regional Sustainable Development Review: Japan in Encyclopedia of Life Support System (EOLSS)*. Developed under the Auspices of the UNESCO, Eolss Publishers, Oxford, 1-34.
- 129) The rejuvenation of greenhouse horticulture owing to the introduction to hydroponic cultivation on the Kujukuri Plain, Chiba prefecture, Japan (共著; Iguchi, A., Tabayashi, A., Waldichuk, T. and Wang, P.). 2007年, *Geographical Review of Japan*, **80**, 732-757.
- 130) 茨城県筑西市協和地域における小玉スイカ産地の維持要因 (共著; 淡野寧彦・吉田国光・大石貴之・永井伸昌・飯島 崇・田林 明・トム・ワルデチュック). 2008年, 地域研究年報, **30**, 1-31.
- 131) 首都圏におけるナシ栽培の存立基盤－筑西市関城地域舟生集落を事例に－ (共著; 林 琢也・村松美紗子・山本敬太・王 鵬飛・田林 明). 2008年, 地域研究年報, **30**, 33-68.
- 132) 高田平野とその周辺の観光振興における地域資源の活用 (共著; 田林 明・石田幸太・伊藤真理子・梅原香那). 2008年, 人文地理学研究, **32**, 69-93.
- 133) 石垣イチゴ地域にみる農村空間の商品化－静岡県増集落を事例として－ (共著; 井口 梓・田林 明・トム・ワルデチュック). 2008年, 新地理, **56**(2), 1-20.
- 134) 那須地域における農村空間の商品化による観光発展の可能性 (共著; 田林 明・淡野寧彦・横山貴史・吉田国光). 2008年, 地理空間, **1**, 83-113.
- 135) 印旛沼湖畔集落における複合的生業形態の変容－千葉県成田市北須賀地区を事例として－ (共著; 吉田国光・市川康夫・武田周一郎・花木宏道・栗林 賢・田林 明). 2010年, 地域研究年報, **32**, 71-101.
- 136) 成田空港建設に伴う畑作農業の変容－成田市十余三地区を事例として－ (共著; 横山貴史・大石貴之・市村卓司・飯島智史・伊藤文彬・深瀬浩三・田林 明). 2010年, 地域研究年報, **32**, 103-133.
- 137) Regional development owing to the commodification of rural spaces in Japan (単著). 2010年, *Geographical Review of Japan*, Ser.B, **82**, 103-125.
- 138) 大都市近郊における社会関係からみた稲作農業の農地集積形態 (共著; 吉田国光・市川康夫・花木宏道・栗林 賢・武田周一郎・田林 明). 2010年, 地学雑誌, **119**, 810-825.
- 139) 山形県朝日町におけるエコミュージアム活動による地域振興 (共著; 田林 明・横山貴史・大石貴之・栗林 賢). 2011年, 地理空間, **4**, 111-148.
- 140) 北茨城市平潟町における漁業地域の構造変容 (共著; 市川康夫・横山貴史・杉野弘明・水島卓磨・橋本暁子・木村昌司・田林 明). 2012年, 地域研究年報, **34**, 1-37.
- 141) 日立市下深萩地区における観光農業の存続形態 (共著; 栗林 賢・高橋靖典・鈴木春香・永山いちい・鈴木富之・コンジョ・アウン・ヘイン・田林 明). 2012年, 地域研究年報, **34**, 39-61.
- 142) 日本における農村空間の商品化 (単著). 2013年, 地理学評論, **86**, 1-13.
- 143) 黒部川扇状地農村の地理学的研究とその展開 (単著). 2013年, 人文地理学研究, **33**, 1-27.
- 144) 黒部川扇状地における農村の変容とその持続性－富山県入善町浦山新地区を事例として－ (共著; 大石貴之・碓井達哉・金 延景・渡邊瑛季・淡野寧彦・田林 明). 2013年, 人文地理学研究,

33, 87-118.

- 145) 黒部川扇状地における農村の生活組織と持続可能性－入善町古黒部地区を事例として－（共著；栗林 賢・樋上龍矢・石坂 愛・今井剛志・林 琢也・田林 明）. 2013年, 人文地理学研究, 33, 119-143.
- 146) 黒部市生地地区における漁業の変遷と地域資源を活用した漁村地域活性化の取り組み（共著；横山貴史・橋爪孝介・村上翔太・藤永 豪・吉田国光・田林 明）. 2013年, 人文地理学研究, 33, 145-173.

3. 分担執筆

- 1) カリフォルニア農業の縮図トマト（単著）. 1972年, 金崎 肇編・カリフォルニア研究会著：『カリフォルニア－その自然・社会・生活－』古今書院, 108-113.
- 2) よそ者による農業（共著；竹腰一雄・田林 明）. 1972年, 金崎 肇編・カリフォルニア研究会著：『カリフォルニア－その自然・社会・生活－』古今書院, 120-125.
- 3) 地域調査の例・日本の例－南伊豆における沿岸集落の変貌－（共著；尾留川正平・山本正三・高橋伸夫・石井英也・田林 明・桜井明久）. 1976年, 尾留川正平・市川正巳・吉野正敏・山本正三・正井泰夫・奥野隆史編：『地域調査』朝倉書店, 216-259.
- 4) 移り変わる農村（単著）. 1977年, 新越中風土記刊行会編：『新越中風土記－富山の歴史と風土－』創土社, 324-328.
- 5) 南伊豆における沿岸集落の変貌（共著；尾留川正平・山本正三・高橋伸夫・石井英也・田林 明・桜井明久）. 1978年, 尾留川正平・山本正三編：『沿岸集落の生態－南伊豆における沿岸集落の地理学的研究－』二宮書店, 1-21.
- 6) 田牛－漁業の変遷と漁家の分化－（共著；田林 明・山下清海・渡辺恭男・大嶽幸彦・菅野峰明）. 1978年, 尾留川正平・山本正三編：『沿岸集落の生態－南伊豆における沿岸集落の地理学的研究－』二宮書店, 99-112.
- 7) 石廊崎（長津呂）－観光地化にともなう沿岸集落の変貌－（単著）. 1978年, 尾留川正平・山本正三編：『沿岸集落の生態－南伊豆における沿岸集落の地理学的研究－』二宮書店, 144-158.
- 8) 南伊豆における漁業の変遷（共著；田林 明・上野健一・矢ヶ崎典隆）. 1978年, 尾留川正平・山本正三編：『沿岸集落の生態－南伊豆における沿岸集落の地理学的研究－』二宮書店, 194-210.
- 9) 都市化にともなう農村景観の変化－富山県黒部川扇状地の事例－（共著；田林 明・佐々木史郎）. 1980年, 高野史男編：『都市形成の地理的基盤』大明堂, 248-261.
- 10) 太平洋岸（単著）. 1980年, 渡辺 光編：『世界地理 13 アングロアメリカ』朝倉書店, 411-435.
- 11) 漁業の衰退と沿岸集落の変貌－南伊豆の石廊崎を例として－（単著）. 1980年, 脇田武光編：『産業の地域的分析－経済地理学の実例 II－』大明堂, 43-72.
- 12) 北陸地方における農業水利の空間構造（単著）. 1983年, 大塚・筑波人文地理学研究会編：『高度成長期の地域変容』古今書院, 66-93.
- 13) ブナ帯における稲作の成立と限界（単著）. 1984年, 市川健夫・山本正三・斎藤 功編：『日本のブナ帯文化』朝倉書店, 131-150.
- 14) ブナ帯山村の特質－照葉樹林帯山村との比較－（共著；山本正三・石井英也・田林 明）. 1984年,

- 市川健夫・山本正三・斎藤 功編：『日本のブナ帯文化』朝倉書店，194-205.
- 15) 長野県菅平における新しい地域生態（共著；山本正三・石井英也・田林 明・手塚 章）. 1984年，市川健夫・山本正三・斎藤 功編：『日本のブナ帯文化』朝倉書店，235-249.
 - 16) 九重飯田高原における生業形態（共著；山本正三・田林 明・山下清海）. 1984年，市川健夫・山本正三・斎藤 功編：『日本のブナ帯文化』朝倉書店，283-301.
 - 17) 中央高地における集落発展の一類型－長野県菅平高原の例－（共著；山本正三・石井英也・田林 明・手塚 章）. 1986年，上野福男編：『日本の山村と地理学』農林統計協会，267-344.
 - 18) 自然条件を活用した近代的灌漑システム（単著）. 1986年，黒部川扇状地地域社会研究所編：『黒部川扇状地研究』古今書院，36-56.
 - 19) モンスーン的風土と稲作（単著）. 1991年，市川健夫編：『日本の風土と文化』古今書院，232-246.
 - 20) 関東地方の農村空間（共著；山本正三・斎藤 功・田林 明）. 1991年，山本正三編：『首都圏の空間構造』二宮書店，31-40.
 - 21) 下利根平野における灌漑の近代化と稲作農村の変容（単著）. 1991年，山本正三編：『首都圏の空間構造』二宮書店，238-246.
 - 22) 北陸－工業化にともなう稲作農村の変容－（単著）. 1991年，板倉勝高・井出策夫・竹内淳彦編：『日本経済地理読本 第5版』東洋経済新報社，198-205.
 - 23) 黒部川扇状地の公民館活動（単著）. 1991年，黒部川扇状地研究所編：『黒部川扇状地の文化地理』桂書房，151-166.
 - 24) カナダの農業地域－混合農業地域の変質と分化－（単著）. 1991年，農業地域システム研究会編：『世界の農業地域システム』大明堂，136-152.
 - 25) 現代の農業地域システム（共著；菊地俊夫・田林 明）. 1991年，農業地域システム研究会編：『世界の農業地域システム』大明堂，204-224.
 - 26) カナダ（単著）. 1992年，浮田典良・大林太良編：『世界の国くに大百科，第2巻ヨーロッパ・旧ソ連諸国・北米』ぎょうせい，294-301.
 - 27) 近現代編（単著）. 1993年，協和町史編さん委員会編：『協和町史』協和町，492-589.
 - 28) 稲作卓越農村の変容－下利根平野の事例－（単著）. 1994年，藤田佳久・菊地俊夫・西野寿章編：『人間環境と風土－農村風土の構造と変容－』大明堂，76-97.
 - 29) 北陸－農業と工業の変容と地域差－（単著）. 1999年，竹内淳彦・井出策夫編：『日本経済地理読本 第6版』東洋経済新報社，184-193.
 - 30) 第2章 国立公園保護地区－自然保護先進国をめざすカナダ－，第3章 カナディアン・ロッキーとバンフー連なる尖峰と神秘の湖－，第4章 ナイアラの滝－先住民の聖地から世界の大観光地へ－，第5章 プリンス・エドワード島－赤毛のアンの故郷－（単著）. 2003年，綾部恒雄・飯野正子編：『カナダを知るための60章』明石書店，18-32.
 - 31) 農業地理学の課題と展望（単著）. 2003年，高橋伸夫編：『21世紀の人文地理学展望』古今書院，100-111.
 - 32) 胆沢扇状地における農業維持の可能性（単著）. 2004年，金田章裕・藤井 正編：『散村・小都市群地域の動態と構造』京都大学学術出版会，132-154.
 - 33) カナダの核心地域としての南オンタリオ（単著）. 2004年，金田章裕・藤井 正編：『散村・小都市群地域の動態と構造』京都大学学術出版会，301-314.
 - 34) カナダ，南オンタリオにおける混合農業の変容－G農場の20年－（単著）. 2004年，金田章裕・藤

- 井 正編：『散村・小都市群地域の動態と構造』京都大学学術出版会，315-340.
- 35) 農業生産の動向（単著）. 2004年，竹内淳彦編：『日本経済地理読本 第7版』東洋経済新報社，23-38.
 - 36) The fate of suburban agricultural areas in Japan: A case study from Mito City, Ibaraki prefecture（共著；Oshima, N., Kurosaki, I., Murasawa, O., Shimizu, K. Iguchi, A, Tabayashi, A and Waldichuk, T.）. 2004年，Ramsey, D. and Bryant, C. eds., *The Structure and Dynamics of Rural Territories: Geographical Perspectives*. Brandon University, Brandon, 307-327.
 - 37) 20世紀後半における日本農業の再編成（単著）. 2005年，竹内淳彦編：『経済のグローバル化と産業地域』原書房，101-114.
 - 38) 川とその水利に支えられた日本の稲作（単著）. 2007年，菊地俊夫編：『川からひろがる世界－川の流れに刻まれた生活・自然・文化－』二宮書店，92-101.
 - 39) 日本農業の近代化（単著）. 2008年，秋山元秀・金田章裕・高橋誠一・溝口常俊・山田 誠編：『アジアの歴史地理2 都市と農地景観』朝倉書店，290-302.
 - 40) 黒部川扇状地（単著）. 2008年，平岡昭利編：『地図で読み解く日本の地域変貌』海青社，176-179.
 - 41) 農業生産の動向（単著）. 2008年，竹内淳彦編：『日本経済地理読本 第8版』東洋経済新報社，26-40.
 - 42) 環境問題（単著）. 2009年，日本カナダ学会編：『はじめて出会うカナダ』有斐閣，196-205.
 - 43) 第3章 カナディアン・ロッキーとバンフー－壮大な自然と国立公園－，第4章 ナイアガラの滝－先住民の聖地から世界の大観光地へ－，第5章 プリンス・エドワード島－赤毛のアンの故郷－，セントローレンス川－カナダの中心軸－（単著）. 2010年，飯野正子・竹中 豊編：『現代カナダを知るための57章』明石書店，27-43.
 - 44) 景観観察と土地利用調査（単著）. 2011年，上野健一・久田健一郎編：『地球学シリーズ3 地球学調査・解析の基礎』古今書院，173-177.

4. その他

- 1) レクリエーション資源としての景観の評価方法（単著）. 1975年，環境アセスメント研究，**1**，1-5.
- 2) 北陸地方における農村空間の地域区分に関する一つの試み（共著；山本正三・北林吉弘・田林 明）. 1976年，昭和49・50年度文部省科学研究費補助金総合研究(A) 報告書『巨大都市化に伴う空間生態の変容に関する研究』（研究代表者 山本正三），163-181.
- 3) ヨーロッパの宗教地理（共著；山本正三・田林 明）. 1976年，地理月報，**232**，1-7.
- 4) 北陸地方における農業水利の空間構造（単著）. 1977年，地域研究（富山県高等学校教育研究会地理部会），**10**，7-15.
- 5) 地方都市の労働供給地としての農村－筑波研究学園都市周辺の農村の事例－（共著；山本正三・田林 明・桜井明久）. 1978年，昭和51・52年度文部省科学研究費補助金 総合研究(A) 報告書『地方都市の成立および発展の地域的基盤に関する研究』（研究代表者 高野史男），5-11.
- 6) ヨーロッパ農業地域の形成(1)(2)（共著；山本正三・田林 明）. 1979年，地理月報，**261**，5-7，**262**，5-7.
- 7) 学会展望，地誌（単著）. 1979年，人文地理，**31**，68-69.
- 8) ブナ帯における水稲作の展開－山形県小国町の例－（単著）. 1981年，昭和54・55年度文部省科学

- 研究費補助金総合研究(A) 報告書『ブナ帯における生活文化の生態地理学的研究』(研究代表者 市川健夫), 131-152.
- 9) ブナ帯における集落発展の一類型－長野県菅平高原の例－(共著; 山本正三・石井英也・田林 明・手塚 章). 1981年, 昭和54・55年度文部省科学研究費補助金総合研究(A) 報告書『ブナ帯における生活文化の生態地理学的研究』(研究代表者 市川健夫), 179-249.
 - 10) ブナ帯と照葉樹林帯の山村の比較(共著; 山本正三・田林 明). 1981年, 地理, **26**(4), 60-70
 - 11) カナダの農場訪問－日本との農業比較－(単著). 1983年, 東書地理, **231**, 1-3.
 - 12) 押し寄せる都市化の波－ケベックとオンタリオの農業(単著). 1983年, 週間朝日百科, 世界の地理, **8**, 214-217.
 - 13) 水産地理に関する本(単著). 1984年, 地理月報, **316**, 17-18.
 - 14) 学会展望, 村落(単著). 1985年, 人文地理, **37**, 45-48.
 - 15) 漁獲量・水揚量(単著). 1985年, 地理月報, **328**, 21.
 - 16) 書評:市川健夫・齊藤 功『再考日本の森林文化』日本放送出版協会, 1986年, 農林水産図書資料月報, **37**(2), 49.
 - 17) 書評:デビッド・グリッグ著, 山本正三・内山幸久・村山祐司訳『農業地理学入門』農林統計協会, 1986年, 農林水産図書資料月報, **37**(10), 335.
 - 18) 農業経営の実態(単著). 1990年, 黒部川扇状地, **15**, 68-70.
 - 19) 書評:浮田典良編『日本の農山村とその変容』大明堂, 1990年, 歴史地理学, **151**, 34-36.
 - 20) カナダの核心地域と後背地域(単著). 1990年, 地理月報, **378**, 18.
 - 21) 日本の農業統計地図(単著). 1990年, 地図情報, **10**(1), 25-30.
 - 22) カナダの大学と学生生活－海外研修体験記－(単著). 1991年, Students, **279**, 6-8.
 - 23) 中部日本の扇状地における農業的土地利用の時間的・空間的変動に関する地理学的研究(共著; 田林 明・中川 正). 1991年, 文部省科学研究費補助金重点領域研究『近代化による環境変化の地理情報システム』平成2年度総合報告書(I)(研究代表者 西川 治), 159-166.
 - 24) 学会展望, 第一次産業農牧林業(単著). 1991年, 人文地理, **43**, 235-239.
 - 25) 経済地理から文化地理へ(共著; 籠瀬良明・田林 明). 1991年, 黒部川扇状地研究所編『黒部川扇状地の文化地理』桂書房, 1-5.
 - 26) 日本における灌漑システムの統合化に関する地理学的研究(単著). 1991年, 福武学術文化振興財団平成2年度年報, 155-163.
 - 27) 中部日本の扇状地における農業的土地利用の時間的・空間的変動に関する地理学的研究(共著; 田林 明・中川 正). 1992年, 文部省科学研究費補助金重点領域研究『近代化による環境変化の地理情報システム』平成3年度総合報告書(I)(研究代表者 西川 治), 137-144.
 - 28) 書評:小林浩二『都市と農業の共存』大明堂, 1992年, 経済地理学年報, **38**, 229-231.
 - 29) 中部日本の扇状地における農業的土地利用の時間的・空間的変動に関する地理学的研究(共著; 田林 明・中川 正・篠原秀一). 1993年, 文部省科学研究費補助金重点領域研究『近代化による環境変化の地理情報システム』平成4年度総合報告書(I)(研究代表者 西川 治), 115-122.
 - 30) 書評:犬井 正『人と緑の文化誌(みよしはたる文庫第2巻)』三芳町, 1993年, 地学雑誌, **102**, 624-625.
 - 31) 書評:坂口慶治・植村喜博・菅原洋次編『アジアの何をみるか』大明堂, 1994年, 地学雑誌, **103**, 86-87.

- 32) 書評：菊地俊夫『日本の酪農地域』大明堂，1994年，地理学評論，**67A**, 280-282.
- 33) 書評：高橋伸夫・山下脩二・菅野峰明・手塚 章・山下清海『世界地図を読む－図説世界地理－』大明堂，1994年，地図，**32**(2), 49-50.
- 34) 書評：太田 勇『国語をつかわない国－シンガポールの言語環境－』古今書院，1995年，地学雑誌，**104**, 618-620.
- 35) 書評：内山幸久『果樹生産地域の構成』大明堂，1997年，地域研究，**37**(2), 89.
- 36) 農林水産統計利用のポイント－経済地理研究の立場から－（単著）. 1997年，農林統計調査，**560**, 12-15.
- 37) 『持続的農村システムの形成とその地域的条件に関する地理学的研究』（単編著）. 1997年，平成6・7・8年度文部省科学研究費補助金（基盤研究（C）（2））研究結果報告書（研究代表者 田林 明），419頁.
- 38) 大学院における地理教育の実態と課題（単著）. 1997年，地学雑誌，**106**, 830-834.
- 39) 書評：元木 靖『現代日本の水田開発－開発地理学的手法の展開－』古今書院，1998年，地学雑誌，**107**, 301-303.
- 40) 『持続的農村システム形成における女性の役割に関する地理学的研究』（単編著）. 2000年，平成9・10・11年度科学研究費補助金（基盤研究（C）（2））研究結果報告書（研究代表者 田林 明），445頁.
- 41) 農業地理学. 平成11年度文部省科学研究費補助金（基盤研究（C））『日本における地理学の現状と21世紀への展望』（単著）. 2000年，研究成果報告書（研究代表者 榎根 勇），100-109.
- 42) 入間市金子地区における農業の変遷（単著）. 2000年，平成9年度～平成11年度科学研究費補助金（基盤研究（B）（2））『土壌層の持つ土地利用メモリーと地中水との相互作用の解明』研究成果報告書（研究代表者 田瀬則雄），11-24.
- 43) 涇恵渠灌漑区聴きとり調査（共著；森部 豊・鶴間和幸・田林 明）. 2000年，アジア遊学，**20**, 114-122.
- 44) 書評：重見之雄『海岸地域の利用と変貌』古今書院，2000年，農林水産図書資料月報，**51**(11)，324-325.
- 45) 胆沢扇状地における農業・農村の存続構造（共著；田林 明・藤永 豪・中村昭史）. 2002年，平成11～13年度科学研究費補助金（地域連携推進費（1））『散村・小都市群地域の動態と構造に関する比較・統合研究』研究成果報告書（研究代表者 金田章裕），80-111.
- 46) 『日本における農村地理学の構築のための理論的・実証的研究』（単編著）. 2004年，平成13～15年度科学研究費補助金（基盤研究（B）（2））研究結果報告書（研究代表者 田林 明），567頁.
- 47) 20世紀後半における日本農業の構造変容（単著）. 2004年，地理の研究，**171**, 1-10.
- 48) 大転換期の日本－日本地誌再探訪－ 第1回連載をはじめに於いて（共著；山本正三・田林明）. 2006年，地理，**51**(10), 8-18.
- 49) 『日本農業の担い手からみた農業維持システムの地域動態的研究』（単編著）. 2007年，平成16～18年度科学研究費補助金（基盤研究（B））研究結果報告書（研究代表者 田林 明），357頁.
- 50) 北陸農業の再編成－大規模稲作経営の形成－（単著）. 2007年，地理，**52**(4), 69-79.
- 51) カナダのイメージと性格（単著）. 2007年，地理の研究，**176**, 33-42.
- 52) 学会展望：村落（単著）. 2007年，人文地理，**59**, 244-245.
- 53) 人文地理学の視点からみた地域のとらえかた（単著）. 2009年，JOYOARC，**41**(475), 6-11.
- 54) 『商品化する日本の農村空間に関する人文地理学的研究』（単編著）. 2011年，平成19～22年度科学研究費補助金（基盤研究（A））研究結果報告書（研究代表者 田林 明），552頁.